



のびのこちゃん

横浜市立竹山小学校 学校だより

あ お だ け



たけまるくん

令和8年8月27日 9月号

学校の外で見られた「協カレンジャー」の姿

校長 松本 真理

夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。みんなの元気な顔を見ることができて何より嬉しいです。

夏休み中には、連合町内会のお祭りや竹山3丁目のお祭りがありました。連合のお祭りでは、4年生が描いたとうろうを池に浮かべることができました。夏休み中ですが10人以上の4年生がお祭りに集まりました。



子どもたちが絵を描きました

また3丁目のお祭りでは、6年生がソーラン節を踊りました。用事があって来られなかった人もいましたが、参加した人たちの



ソーラン節を踊る6年生

力強い踊りをみることができました。その他にも4年生を中心とした小学生が町内の方々と一緒に竹山音頭を踊りました。どちらのイベントも、送り出して応援してくださったご家族の方にはお礼を申し上げます。ありがとうございました。

学校では、夏休み中にこんな変化がありました。一つは植物です。夏休みに入る前には、膝丈くらいしかなかったヒマワリが、1メートルくらいになって花を咲かせています。また、稲も（少し分りにくいかもしれませんが）何だかずいぶん変わっています。こちらは5年生が継続観察しているので、どう変わったかは子どもたちに直接見てもらうことにします。もう一つは工事です。給食室の



屋根の補修も行いましたが、子どもたちにとっ

て大きな変化は照明のLED化工事です。学校の中の照明は体育館も含めてすべてLEDに変わり、明るくなりました。

保護者の皆様、地域の皆様、まだ暑い日が続きますが、子どもたちが「協カレンジャー」になっていかれるよう引き続きご理解とご協力

を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。